

投資事業評価調書（新規）

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 市川和幸 (一宮大祐)	内線	4459 (4465)				
事業種目	砂防事業	事業名 通常砂防事業 安黒川	事業区間 宍粟市 一宮町安黒	総事業費 内用地補償費	1.5億円 0.1億円				
所在	地			着手予定期 年度	完成予定期 年度				
宍粟市一宮町安黒				H25	H27				
事業目的	事業内容								
土石流対策 当溪流は土石流危険渓流に該当し、渓岸の浸食が進むなど、土石流発生の危険性が高まっている。このため、えん堤の設置により、土砂災害から災害時要援護者関連施設等を保全し、地域の安全・安心な暮らしを守る。	<p>・砂防えん堤工 1基 (H = 12.0m, L = 50.0m)</p> <p>[負担割合 国:1/2、県:1/2]</p>								
評価視点	評価結果の説明								
(1)必要性 〔流域の状況〕	<ul style="list-style-type: none"> ・(一)揖保川水系岡城川に流入する土石流危険渓流 ・流域は渓床土砂が厚く堆積しており、渓岸の浸食も進むなど、流域の荒廃が進行している。 ・被害想定区域内に災害時要援護者関連施設である保育所があり、土砂災害の危険性が高い。 								
〔保全対象等の状況〕	<ul style="list-style-type: none"> ・土石流が発生した場合の氾濫面積は約4ha(長さ300m、最大幅300m程度)に及ぶ。 ・<u>一宮南保育園(災害時要援護者関連施設)、人家2戸、市道</u> 								
(2)有効性・効率性 〔効果〕	<ul style="list-style-type: none"> ・特に防災上の配慮をする災害時要援護者関連施設を保全することにより、土砂災害対策の充実を図り、地域の安全・安心な暮らしの確保に大きな効果がある。 								
〔事業執行環境〕	<ul style="list-style-type: none"> ・工事用道路として市道からえん堤設置位置までの寄り付きが容易であり、また現場近くに広い作業ヤードを確保することができることから、円滑な事業執行が可能である。 								
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・工事による掘削法面等については緑化を図るなど環境保全に努める。 								
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・自力による避難が困難な保育所があることに加え、保全人家があることから、早期着手に対する地元からの要望が強い。 <p>以上より、H25年度に事業着手し早急な対策が必要である。</p>								

あぐろがわ
安黒川
[宍粟市]



計画概略図
縮尺 1:10,000

